

いまよりの風

令和2年(2020年)12月1日発行

学校通信 第72号

北海道今金高等養護学校

〒049-4304

瀬棚郡今金町字今金 454-1

TEL 0137-82-3121 FAX 0137-82-3092



「学校祭を終えて」

校長 進 藤 仁

早朝の冷え込みと透き通るような青空……。凜とした寒さ漂う初冬を迎えました。

去る、11月13日・14日の両日、第24回学校祭を開催いたしました。

コロナ過の中、学校祭のご招待を保護者の方とし、残念ながら地域の方達をご招待できませんでした。本校同窓会及び関係機関をはじめとする地域の皆様には、改めてお詫び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策のために検討を重ねてきました学校祭は、各学年の演劇・音楽発表、そして各学科の製品販売を、内容や方法を工夫し実施することができました。

生徒会をはじめとする生徒たち自身が考えた今年度の学校祭テーマは「Goodbye コロナ 現状打破 ～ ディスタンスを飛びこえろ」です。「with コロナ」「ポストコロナ社会」を迎え、学校生活は一変しましたが、生徒たちは「働く(つよく)・しなやかに」この時代を生きていく決意を示したかったと考えます。

1日目の演劇では、1年生は日常の学校生活をニュースに見立て演じてくれました。その演技は新鮮であり初々しさに溢れていました。2年生は、架空の学校の生徒に扮し、地域の職場を見学することとおして、働くことの意味・意義を理解していく。これから3年生に進級する生徒にとっては大切なテーマとなる物語を迫真の演技で表現してくれました。3年生は有名な児童文学作品「モモ」の演劇に挑戦し、3年間で培ってきた豊かな表現力をおして、「仲間」「絆」の大切さを演じてくれました。まさしく、卒業を控えそれぞれの道を歩む生徒たちには大切なテーマでした。各学年の演目に込められたメッセージは、「日常をしっかりと生きる・働くことの意味を知る・支えあう」ことと理解しました。このことは、多様で予想が困難な現代社会を「現状打破(学校祭テーマ)」する源になると教えてくれたように感じています。

2日目は製品販売会。4月から積み重ねてきた学習の成果を学科製品として形にした華やかなシーンでした。保護者の皆様には、なにかと制約があり、心苦しく思いましたが、日ごろの感謝を込めて、おもてなしの心で対応する生徒の表情は誇らし気であり、物づくり学科の良さを感じました。

結びになりますが、次年度は同窓会・地域の皆様にも足を運んでいただける学校祭となるよう全校生徒はじめ教職員一同、検討を重ねてまいります。併せまして、年の瀬を迎えました。今学期も保護者・関係機関・地域の皆様には、温かいご支援を賜りましたこと、深く感謝申し上げますとともに、よい年を迎えられますことを祈念し、ご挨拶といたします。

ありがとうございました。

模擬株学習会

10月20日(火)に模擬株式会社学習会が行われました。今年度は、七飯町にある日乃出食品株式会社の代表取締役社長工藤英洋様、同製造部長勝又政光様に講師をお願いし、全校生徒を対象に講話をいただきました。仕事には、楽しいこと、うれしいことといった達成感が必要で、それらが自分の成長につながるということ、また、働くために必要な力、社会で生きていくために「今」身に付けておくべきことについて実例を示していただきながら、分かりやすくお話をいただきました。



総合避難訓練

10月22日(木)に総合避難訓練が行われました。今回の訓練では今金消防署から2名の署員も参加していただき、避難の様子について観察、講評をいただきました。当日は雨天のため避難場所が体育館となりましたが、スムーズに避難をすることができ、かかった時間が2分37秒でした。このため、署員の方からも高い評価をいただきました。また、消火器の使用方法について説明していただき、学校全体の防災意識を高めることができました。

12月の行事予定

日時	予定
8日(火)	玄関コンサート
10日(木)	生徒会役員選挙
15日(火)	3年生見学旅行(～18日)
21日(月)	全校集会
24日(木)	大掃除
25日(金)	2学期終業式 PTA役員会(予定)
26日(土)	冬季休業(～1/24)

こども相談支援センター
子ども相談支援センター
相談窓口のお知らせ

- ・ いじめられている...
- ・ 学校に行きたいのに行けない...
- ・ 誰かに聞いてほしい...

そんなときに、相談できる窓口があります。

● 電話相談
0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

● メール相談
doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp
※ 急ぎの場合は電話相談を利用してください。

次回の発行は12月下旬予定です♪